

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	38130001
授業科目名(Course name)	金城シネマ		
担当者(Instructors)	北原 ルミ, 浅井 邦昭, 小松 史生子, STRALA, Jan Gerrit, 太田 正登, 落合 理恵子		
開設学部学科(Department)	文学部 外国語コミュニケーション学科	科目分類番号(Course classification number)	252
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 木曜 4限 5限	担当形態 (Instructor format)	オムニバス
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	100

■授業の概要(Course outline)

多様な映画作品の鑑賞を通し、映画というメディアを理解し分析し批評する力を育てる。今年度は、「踊り」をテーマとし、各国の映画作品を上映する（ただし、対面授業ができなくなった場合はプログラムの変更の可能性あり。その場合はamazonプライムなどで各自の視聴が必要）。

授業は基本的に隔週で開講し、4・5限続けて映画を観賞する（トイレ休憩は映画上映終了後）。映画上映後に司会者（小松あるいは北原）と作品解説者（太田正登、落合理恵子、浅井邦昭、小松史生子、北原ルミ、STRARA Jan Gerrit）によるトークおよび質問タイムを設ける。受講者は、第2回～第7回の授業では最後にミニレポート（20分程度）を書く。最終回（第8回）の授業では、映画とトークの後、40分程度でまとめレポートを書く。

■到達目標(Course goals)

映画作品の鑑賞を通して、映画というメディアを理解し、分析し、批評することができる。

■履修上の留意点(Important points)

日本語の字幕が読めること。長時間の映画を静かに鑑賞できる精神力のあること。

■学位授与方針 (Diploma policy)

1. 知識・理解

日本を含む世界の多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

2. 汎用的技能

世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ○

4. 統合的な学修経験と創造的思考力

これまでに修得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、新たな課題に取り組むことができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

- 担当：小松史生子×北原 4月8日 4限のみオリエンテーション
- 担当：太田正登×小松 4月15日『キャッツ』（デヴィッド・マレット監督、アメリカ、1998年、116分）
- 担当：落合理恵子×北原 5月6日『リトル・ダンサー』（スティーヴ・ダルドリー監督、イギリス、2000年、110分）
- 担当：浅井邦昭×北原 5月20日『小さな村の小さなダンサー』（ブルース・ベレスフォード監督、オーストラリア、2009年、117分）
- 担当：落合理恵子×北原 6月3日『ホワイト・クロウ 伝説のダンサー』（レイフ・ファインズ監督、イギリス＝フランス＝ロシア、2018年、127分）
- 担当：小松史生子×北原 6月17日『獄門島』（市川崑監督、日本、1977年、141分）

7. 担当：北原ミ×小松 7月1日『Tango』（カルロス・サウラ監督、スペイン=アルゼンチン、1998年、116分）

8. 担当：STRARA Jan Gerrit×北原 7月15日『ブレイク・ピーターズ』（ヤン・マルティン・シャルフ監督、ドイツ、2016年、90分）

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

- ・事前に配布された資料等による予習をし、映画鑑賞後のレポートに生かす。
- ・授業で取り上げる映画作品以外にも、自分でできるだけ「踊り」を題材にした他の作品を発掘し、鑑賞眼を養うこと。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業内でのミニレポート（予習を反映させて書く）／フィードバックは授業内でおこなう。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

授業内で解説者が文献を提示、あるいは配布する。なお、授業が遠隔に切り替わる場合はamazonプライム（有料）などでの作品（変更を別途指示）の視聴が必要。

■評価方法(Evaluation method)

ミニレポート 60%

まとめレポート 20%

授業参加 20%

3回欠席で失格。なお、4限のみあるいは5限のみの出席は認めないので注意すること。

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

manabaを使用する。個人的なことについては、北原宛メール連絡も可。kitahara@kinjo-u.ac.jp